

第4回理事予定者会議 議事録

一般社団法人 尾道青年会議所
2022年度 第4回 理事予定者会議議事録

日時：2021年12月17日（金）19：00～

場所：尾道国際ホテル

（出席者）

今岡正英・島田元太・高升純・吉田雄太・歌一行・高橋建太・加藤雅崇・村上康・村橋聡・大池慎三・平岡良之・内海洋平・村上直弘・加藤雄大・半田祐喜・小西琢真・沼尾一・島田昌広・大西貴明・中島裕一郎・安保大輔

（欠席者）

安楽城大作・高垣悟

（遅刻）なし

（早退）なし

1. 開会：（大西貴明）
2. 点鐘：（今岡正英）
3. JCI クリード唱和：（村上直弘）
4. JCI ミッション並びに JCI ビジョン唱和：（沼尾一）
5. JCI 宣言文朗読並びに綱領唱和：（平岡良之）
6. 出席者の確認：（中島裕一郎）
7. 配布資料の確認：（大西貴明）
8. 議事録署名人並びに議事録作成者の氏名：（今岡正英）
9. 議題の確認：（大西貴明）
10. 理事長予定者挨拶：（今岡正英）

皆さんこんばんは。

本日も理事予定者会議にお集まりいただきましてありがとうございます。まずは先日行われました卒業例会ですが、本年度の総務広報委員会の小西委員長、中島副委員長、大変緊張感のある例会を設営してくださいました。本当に大変な状況でしたが、無事に終えることができまして今は安堵しているところかなと思います。本年度の締めくくりの事業として非常に引き締まった卒業例会だったように思いました。OBの先輩方とお話をしても非常に良かったと称賛の声を頂いております。そして何より、卒業生の皆様が晴れやかな表情で卒業を迎えられたというのが一番良かったなと思います。大変お疲れさまでした。

本日は審議事項に於いて総務広報委員会の審議、新年例会の審議がございました。協議では拡

第4回理事予定者会議 議事録

大活動の議案が上がってきております。特に拡大のところですが来年で13名、再来年で13名の卒業生を迎えることとなります。今後2年間で26名卒業されるということで会員の減少が危惧される自体であります。本日の議案の答弁の際にはより有効な、有意義な活動ができるよう皆様で意見交換していただければと思いますのでよろしくお願いいたします。拡大に関しまして少し私の思うところをお話させていただきます。まず、そもそも拡大は何故しなければならないのかと過去思ったことがある方もいらっしゃるかもしれません。私が入会した頃拡大に非常に力を入れていたのですが、入会当初何故ここまで拡大に力を入れないといけないのかと思ったことは実際にありました。ただ、その後理事メンバーとなり、拡大の委員長もさせていただき、その中で何故拡大が必要なのか段々とわかるようになってきました。会員の拡大、それは仲間を増やしたい、人数を増やしたいというところがまず1番に来るのではないかと思います。しかし、それもあります。それだけではありません。私は県内他の LOM と接することがあったので色々とお話をさせていただきましたが、今尾道が会員数で言えば県内4番目です。広島、福山、東広島が尾道より多い LOM となっている状況で、多い LOM と少ない LOM でお話をさせていただく中で、多い LOM というのは現役会員で事業を行えるが少ない LOM は現役会員だけではどうしても事業を行うことができない、何かをするために先輩方の協力が必要になってしまうという状況があります。要するに会員の数が事業規模に比例するということとなります。そうなりますと拡大に於いて行う最大の理由は将来の青年会議所、尾道 JC の組織のためということとなります。会員が減れば事業数も減らさざるを得ないですし、事業がだんだんと小さくなっていく、そして通常の運営でさえも OB の先輩方に頼らざるを得なくなってしまう。そうした状況になってしまいます。ですので今後は将来の組織のためというところを拡大活動にあたる際には肝に命じていただいて、今後多数卒業生が出ますのでそれを意識に入れて拡大活動に努めていただきたいなと思います。

拡大活動は会員拡大委員会がありますが委員会だけが動くものではありません。会員全体で拡大活動をしていく必要がありますので、皆様には来年以降も拡大活動にご協力をお願いいたします。よろしくお願いいたします。

以上で本日の理事長あいさつとさせていただきます。本日もどうぞよろしくお願いいたします。

1 1. 直前理事長予定者挨拶：(安楽城大作)

欠席のため割愛

1 2. 理事長予定者報告：(今岡正英)

資料にて確認

1 3. 委員会報告：

【65周年特別室】(吉田雄太)

「65周年実行特別委員会」(加藤雅崇)

委員会報告は記載のとおりです。今は新年例会について主に話しており式典についても話し始めました。本日は審議上程が1件ございます。

「総務広報委員会」(村橋聡)

記載のとおりです。JC手帳の校了が終わりましたので1月に配布予定でございます。次回委員会は20日の月曜日を予定しております。本日審議案件5件ございます。

【地域創造室】(歌一行)

「共創まちづくり委員会」(平岡良之)

記載のとおりとなっております。

「まちの未来創造委員会」(村上直弘)

記載のとおりです。

【人財育成室】(高橋建太)

「青少年育成委員会」(半田祐喜)

記載のとおりです。本日午前中委員会を行いました。

「会員拡大委員会」(沼尾一)

記載のとおりです。来週の月曜日に拡大としてメンバーにて訪問させていただくことになっております。協議上程が1件ございます。

14. 審議事項：(大西貴明)

第1号議案 活動記録の整理・保存及び広報活動の実践【情報通信技術（ICT）を活用】
事業計画（案）予算（案）に関する件

(村橋聡)

【資料説明】(資料1-1~3)

(9)意見とその対応にて前回の理事予定者会議でお答えできていなかったところを回答させていただいております。

(今岡正英)

こちらの議案に関しましてご意見・ご質問のある方は挙手にてお願いいたします。

(加藤雄大)

第4回理事予定者会議 議事録

アジェンダシステムの運用の中で編集も必要だと思ふという記載があったかと思いますが皆さんがテスト運用をする中で慣れるための研修をどういった形でイメージされているか教えて下さい。

(村橋聡)

研修の内容と致しましてはアップの仕方や書き方が今までの LOM の議案と違ってルールがありますのでどこかのタイミングで委員長に一度集まってもらって、こういった操作をしていくということを伝えるような形でやっていきたいと思ふます。

(加藤雄大)

おそらく来年私もブロックアカデミー関係でアジェンダを触ることになるかと思ふのですが1回の研修で使い方を習得するのは難しいのではないかと思ふますので複数回行うとかオンラインで行うなどやり方を考えていただいたほうが良いのではないかと思ふます。

(村橋聡)

研修を複数回行うとしてわかりやすい解説書などを作成し、皆さんが使いやすいようにしていこうと思ふます。

※全会一致で審議可決。

第2号議案 活動記録の整理・保存及び広報活動【JC ライフ発行】の実践 事業計画(案)に関する件

(村橋聡)

【資料説明】(資料2-1~2)

(今岡正英)

こちらの議案に関しましてご意見・ご質問のある方は挙手にてお願いいたします。

無いようですので採決に移ります。賛成の方は挙手にてお願いいたします。

※全会一致で審議可決。

第3号議案 全般的な庶務の遂行【会員手帳の作成】事業計画(案)に関する件

(村橋聡)

【資料説明】(資料3-1~2)

どの様な修正を行ったかの詳細を資料3-6としてつけておりますので確認をお願いいた

します。

(今岡正英)

こちらの議案に関しましてご意見・質問等ある方は挙手にてお願いいたします。

無いようですので採決に移ります。賛成の方は挙手にてお願いいたします。

※全会一致で審議可決

第4号議案 一般的な庶務の遂行【各種表彰】事業計画(案) 予算(案)に関する件
(村橋聡)

【資料説明】(資料4-1~2)

(今岡正英)

こちらの議案に関しましてご意見・質問等ある方は挙手にてお願いいたします。

無いようですので採決に移ります。賛成の方は挙手にてお願いいたします。

※全会一致で審議可決。

第5号議案 例会・総会の設営及び運営 事業計画(案) 予算(案)に関する件
(村橋聡)

【資料説明】(資料5-1~2)

基本的には本年度の1月例会・新年例会と同じ開催方法となります。次年度から行う取り組みとしまして添付資料5-5~14にあります内容を例会と合同委員会のセレモニーの際に会場でスクリーン投影しメンバー全員で完全唱和しJCの組織の一員としての意識を高めてもらいたいと思います。またオンライン開催でも省略は避けて通常の例会と同様の設えにしたいと考えております。

(今岡正英)

こちらの議案に関しましてご意見・ご質問等ある方は挙手にてお願いいたします。

無いようですので採決に移ります。賛成の方は挙手にてお願いいたします。

※全会一致で審議可決。

第4回理事予定者会議 議事録

第6号議案 新年例会 事業計画（案）予算（案）に関する件

（加藤雅崇）

【資料説明】（資料6-1～4）

予算の明細書にて企画演出費支出の方で委員会紹介旗が6本となっていました但事務局の物も必要ですので7本に変更しております。旗立を5個注文予定としています。資料6-38に記載しておりますが現在8つ旗立を所有しておりますが5個足りませんので同じものを5個注文予定となっております。（資料6-6）

（今岡正英）

こちらの議案に関しましてご意見・ご質問のある方は挙手にてお願いいたします。

（村上直弘）

委員会の写真に関しましてまだ出席しておらず写真が取れていないメンバーが居るのですが提出の期日はあるでしょうか？

（加藤雅崇）

まだ写っていない方がいらっしゃるの把握しておりますのでなんとか送っていただければ嬉しいです。資料は年内を予定しておりますのでよろしくお願いいたします。

※全会一致で審議可決。

第7号議案 その他

削除。

15. 協議事項：（今岡正英）

第1号議案 会員拡大の調査・研究・実践 事業計画（案）予算（案）について

（沼尾一）

【資料説明】（資料7-1～2）

拡大レースのグループに関しまして2～4人と記載がありますが3～4人に改めさせて下さい。（資料7-1：（6）1）

事務局長と副委員長の皆様にはという記載がありますが20チームのチームリーダーの皆様と改めさせていただければと思います。（資料7-2：（10）2）

【資料説明】（資料7-3～14）

（今岡正英）

第4回理事予定者会議 議事録

それではこちらの議案に関しましてご意見・ご質問のある方は挙手にてお願いいたします。

(加藤雅崇)

チーム制に関してですがチーム、委員会を超えて共通の関係がある人と誘い合わせて訪問した場合はどの様なポイントになるのでしょうか。また私今年拡大活動にあたってほぼ吉田委員長と一緒に言ったのですがそこには拡大のメンバーは参加しないのでしょうか。

(沼尾一)

基本はチーム対抗となりますのでチームメンバーの特に拡大経験の薄い方を巻き込む形で進めてほしいとは思っております。とはいえご友人や会社の取引先の共通の知り合いであるなどあるかと思しますので複数チームをまたがって行った場合ポイントを半分(0.5ポイント)で計上するという形にしようと思っております。最終的には審議の際にもっと詰めた情報を共有したいと思っております。ですので月に1ポイントを獲得することをノルマとするので他委員会を巻き込む場合は月に2回訪問してもらうようお願いいたします。また拡大委員会としましてはもちろん積極的に私の予定が付けば訪問先に赴いて一緒に訪問したいと思っておりますので是非ともお声がけしていただければと思います。

(加藤雅崇)

今年拡大は委員会ごとで担当の紙を配布していたかと思っておりますが候補者リストは委員会ごとに分けて作成となるのでしょうか。それとも全体のリストを配布するのでしょうか。

(沼尾一)

現状250名候補者対象としてリストを作成しています。委員会ごとに振り分けても良いのですがそれぞれ会社の取引などの付き合いやメンバーが訪問したい会社の希望などもあるかと思しますのでそれを優先的に、全体リストを配布し月1で1件行きたいところを指名していただき、被らないように調整してもらえればと思います。

(村橋聡)

チーム編成は20チームとなっておりますが振り分けはどのようになっているのでしょうか。

(沼尾一)

今の所20チームでお伝えしていますが理事やメンバー構成、出席率などもあるかと思っておりますのでチーム分けに関しても委員会メンバー内で協議をし、チーム数編成含めて審議にて共有させていただきたいと思っております。

(村橋聡)

第4回理事予定者会議 議事録

一緒に動きにくいというメンバーも居るかと思しますのでその点を考えて作成していただければと思います。

(村上康)

拡大レースの中で毎月合同委員会内にて対象者を一人選び、翌月に訪問結果の報告を行うとなっていますがその月に同時に複数名訪問するのは良いのでしょうか。

(沼尾一)

基本は1名を必達とし、それに加えて積極的に訪問していただくのは問題ありません。しかしコンスタントに訪問することを目標としておりますので手持ちにある対象者を全て訪問して来月は忙しいから訪問しないというのは避けていただければと思います。

(村上康)

つまり必ず1名でなければならないというわけではないということでしょうか。

(沼尾一)

はい、多く行けば候補者さんも多く入ってもらえるかと思しますので積極的に行っていただければと思います。

(加藤雅崇)

ポイントは毎月リセットされるという理解で正しいでしょうか。

(沼尾一)

リセットではなくポイント自体は積み重ねとなりますが月1件はノルマがあるという形となります。ポイントに応じてレースの結果は決まるということになります。

(加藤雅崇)

3分間スピーチに関してはリセットということが良いでしょうか。

(沼尾一)

そちらに関しましては月毎の結果で3分間スピーチという形になります。

(加藤雅崇)

3分間スピーチが1ヶ月に一人だけだとプレッシャーとしては弱いのではないかと思うのですが、そのあたりも考えて決めていただければと思います。

第4回理事予定者会議 議事録

(沼尾一)

未達成のチームから一人という記載がありますが今一度検討させていただければと思います。

(加藤雄大)

この上程を上げるにあたり今までの検証などをされてこの上程をしているのではないかと思います。過去の検証の何を持って来年の拡大活動に取り組んでいこうと思っているのか教えていただければと思います。

(沼尾一)

過去の検証としまして訪問数と仮入会獲得数の割合ですが訪問6回に対して仮入会が1名ぐらいの割合となっています。その年々で違いますが仮入会が本入会まで入るのが50%程度となっていますので過去の検証から目標の20名を達成するには250名のリストに全員であたっていく、数をこなしていくということが必要になるかと思います。40名の仮入会、20名の本入会で進めたいと考えております。そのためにレース、異業種交流会を行うという仕組みづくりを考えております。

(加藤雄大)

であれば検証した内容を記載したほうが良いと思います。過去の検証・本年の工夫と期待される効果に関してこれからやっていくことのみを記載されていますが拡大は毎年メンバーを増やしていくことを計画してやっていることなので1番過去の検証がしやすいところだと思いますので、例えば今年であれば吉田委員長が1番苦労された部分や何を活かせるか等ヒアリングして盛り込んだ上でこういった活動をしようという作戦を作っていくべきかと思いますが今この議案を拝見していると目標も20名と非常に高いですがやっていることが例年と同様のことを記載しているだけのように感じます。奇をてらったことをする必要はないかと思いますが何故この内容になったのかという背景、過去を検証した部分が見えづらいので何故こうなったのかを説明していただければと思います。リスト等々はあくまで運用の話であり1番大事なのは結果を出していくことだと思いますので結果を出していくために皆で動く、その作戦を立てるのが拡大委員会であると思いますので手法の部分を前に出すのではなく検証した結果、効果的に結果を出すにはどうすれば良いのかというのをもっと前に出していくべきかだと思いますので過去の分析をもう少し深めた上で活動の制度が上がるようにしていただければと思います。

(沼尾一)

過去の検証が資料内に記載がほぼない状態ですので審議の際にこちらでしっかりと検証しまして細かい情報を皆様と共有した上で、方法の話をしたいと思います。

第4回理事予定者会議 議事録

(内海洋平)

チーム編成に関して、委員会で分けるというイメージかと思いますが代表者やチーム作りが重要になるかと思いますがこういった方が代表をやるのか等構想があれば教えて下さい。

(沼尾一)

チーム編成は構成メンバーを見ながら再検討する必要があると考えています。今想定しているのは理事メンバーをチームに1名は入れるという構成です。委員長と副委員長は別チームに振り分け、理事メンバー以外をチームメンバーとするという形にしたいと思っております。そうすることで経験が浅い方でも積極的に会員拡大に取り組めるようになると考えています。

(加藤雄大)

予算書の豪華賞品1万円という記載がありますが何に使う予定か教えて下さい。

(沼尾一)

皆さんにモチベーションを下げていただかないような内容にしたいと思っております。伏せた状態にしておきたいと思っておりましたが今一度持ち帰り審議で情報公開するかどうかを考えようと思っております。

(加藤雄大)

では資料内に何に使うのか、何を買うのか等見積もりを含めて入れていただかなければ協議ができないと思っておりますのでよろしく願いいたします。

(村上康)

拡大レースで再開になったら3分間スピーチであったり余興であったりとプレッシャーを与える形になっているかと思いますが、勧誘をやらされるよりは自分がやる気を出してやる必要があるかと思っております。問答やフレーズの作成など経験の薄い若い人たちの為の設えも入っていますがやり方だけでなく若い人たちが会員を増やしたいと思ってもらえるような設えですとか勧誘を受けた人が入りたいと思ってもらえるような工夫なども必要であると思うのですがご意見をお聞かせ下さい。

(沼尾一)

例年夏期講習は罰ゲーム、ちゃんとできなかった委員会メンバーがやるというネガティブなスタートだったかと思いますが今年度は拡大委員会が率先して余興に対して準備をしていきたいと思っております。それに対してのお手伝いをさせていただくという形で参加して

第4回理事予定者会議 議事録

もらう、楽しいポジティブなことに参加するんだという気持ちでいてもらえるようにしたいと思います。3分間スピーチに関しましては拡大でJCの魅力や思いを伝えていく必要がある中でスピーチもできなければ拡大もできないということで練習の場として考えてもらいたいと思っています。2月合同委員会で拡大のやり方や考え方の説明を一部したいと思っております。4月例会では完全なものを展開したいと考えております。

(村橋聡)

3分間スピーチを行うことは重要なことだと思いますが全チームがノルマを達成した場合はどうなるのでしょうか。

(沼尾一)

3分間スピーチを拡大にやらせたい、自分がやりたいという意気込みで2月の合同委員会に臨みたいと思っています。拡大をする上で能力を上げるために3分間スピーチをやりたいですし皆さんにもやってもらいたいと思っています。苦手な方もいらっしゃると思いますが勉強の場であると考えてやってもらいたいと思っています。

(村橋聡)

達成した場合は拡大メンバーが行うということで理解しました。その一方で拡大レースのポイントがシンプルすぎると感じているのですが例会に連れてくるなどした場合は更にポイント等考えていらっしゃるのでしょうか。

(沼尾一)

よりやりやすい形でできるように一度持ち帰って考えていきたいと思っています。

(大池慎三)

事業費支出が2万円程度残っていますが豪華賞品に充てないのでしょうか。

(沼尾一)

予算には限りがありますしこれを使い切るという考え方もあるかと思いますが商品が良いから頑張るといのは方向性として難しいと言う風に感じていますので、予算としては少ないかとは思いますがお金だけではない価値もあると思いますのでそのように思っていたらと思います。

(加藤雅崇)

異業種交流会に関しまして、色々な方が来られると思うのですが、迷っている人をお誘いするには参加費4,000円は高いように感じます。入りたいと思いながら迷っている人は良

第4回理事予定者会議 議事録

いですがそうではない人にとってはこの金額で誘われてもなびかないように思います。食事よりはお話をするのがメインだと思いますので費用の部分はもう少し考えたほうが良いのではないかと思います。またチラシの配布はネットも利用したほうが良いのではないのでしょうか。

(沼尾一)

4,000円という費用が高いというのは否めませんので一度持ち帰らせていただいて金額、参加人数、コロナ禍での人数制限なども含めて再検討させて下さい。チラシの展開に関しても持ち帰らせて下さい。

(村上直弘)

LINE グループに関して情報を共有する内容でネガティブな意見が出た場合は勧誘を今後も諦めるのか、それとも再チャレンジをしていくのか、どうお考えでしょうか。

(沼尾一)

現実的に今後も完全に難しいという対象者もいるかと思えます。そういった方に関しましてはリストから外していくのもありではないかとは思えます。新しい候補を足していくことの方が身のある活動かと思えますので本当に難しいという人に関しては訪問時の雰囲気も含めて入れていただきリストから外すよう連絡をいただければと思います。

(村上直弘)

異業種交流会に2度参加させてもらったのですが色々な方が参加されているので交流会に出た上で入会された方の情報などはあるでしょうか。

(沼尾一)

第1回の高升委員長が実施された際は新規情報が2件、すぐに仮入会、本入会ということにはなりませんでしたが、異業種交流会に来られた方々からの情報共有が大きかったと聞いております。来られた方が参加するのではなく、拡大対象者を知っている方と知り合うということが多いようです。これは小林委員長の際も同様だったそうで新規情報は10件でしたが入会は0だったそうなので会として行う意味があるかという意見は出てきますが、情報の受け皿を広げる為の活動と考えて今年も実施を予定しております。

(村上直弘)

受け皿を広げるのであれば1回でなく複数回行えば良いのではないかと思いますがいかがでしょうか。

第4回理事予定者会議 議事録

(沼尾一)

例年は1回でやっているという状況ですので確かに2回、3回やれば情報を集められるかと思しますので一度持ち帰って協議させていただければと思います。

第2号議案 その他

削除

16. 報告依頼事項：(大西貴明)

特になし。

17. 連絡事項：(大西貴明)

次回第1回理事会の後に懇親会を予定しております。事務局長より連絡を予定しております。例年はグリーンヒルにて行い、隣で懇親会という形でしたが今回は新旧後の懇親会の様なイメージを予定しております。

続きまして来週頭に新春会議の情報を展開させていただきます。ハイブリッド形式となりますのでよろしくお願いたします。

(中島裕一郎)

- ① 京都会議の本登録締切が20日となっております。キャンセル料に関しましては基本的に発生するものだと思って登録していただければと思います。
- ② 1月29日の広島ブロック新春会議に関しましては月曜日に案内を流します。出向者とそれ以外の方で参加時間が異なりますので幹事より、幹事がいらっしゃらなければ委員長よりどちらに出席されるかの連絡をお願いいたします。
- ③ 1月7日は理事会後に懇親会を行います。時間、場所は追ってご連絡します。
- ④ 次回上程締切は12月22日となっております。

18. 監事予定者講評

(島田元太)

皆様お疲れさまです。

年内最後の理事会ということで前半少し寂しかったですが最後は活発な意見が出たかなという風に感じました。今年で予定者という言葉が取れますので来年からは今以上に皆さんを引っ張って行ってほしいなと思います。

委員会を行う際には是非理事会報告を行ってもらえればと思います。実際どんな話が動いているのかというのを委員会メンバーはよくわかっていけませんので特に審議が通ったものに関しては情報共有をお願いします。

簡単にはなりますが幹事講評とさせていただきます。お疲れさまでした。

(高升純)

失礼します。まずは本年度卒業例会、皆様誠に協力ありがとうございました。本日手塚先輩から私の方にご連絡いただきまして非常に素晴らしい例会で、参加させていただいてありがとうございますと逆に感謝されるような形の電話をいただきました。誠にありがとうございました。今日の理事会に関しましてはまず島田監事も言われたように冒頭は質問が少なくて少しさびしいかなと感じました。審議が可決されたら皆さんのご協力のもと必ずやるという風に決まったことということですので皆さんのご協力あって成せることですのでよろしく願います。

拡大の話が協議で上がりましたが、私も拡大の委員長経験がありまして、今日は手法の方に話が走ってしまったように感じました。拡大で1番重要なことはまず自分が会員であり、その会員を見た周りがこの団体だったら入りたいと思ってもらうことが大前提だと思いますので各委員長の方々も素晴らしい事業をして、それを見て入りたいと思ってもらった声を拾い上げていけるような事業を計画していただければ拡大もスムーズに成功に繋がるのではないかと思いますので、全体で会を盛り上げて、拡大も成功して、事業も成功して、皆さん楽しんで進めていけるような一年になればと思います。以上となります。本日もお疲れさまでした。

19. 次回開催日の確認：(大西貴明)

1月 7日(金) 19:00より。尾道国際ホテルにて。

20. 閉会：(大西貴明)

21. 点鐘：(今岡正英)

第4回理事予定者会議 議事録

議 長 今 岡 正 英 印

署名人 島 田 元 太 印

署名人 高 升 純 印

作成者 安 保 大 輔